

お客さまにご感動いただけるサービスを目指し、 CSR活動で賞賛をいただける企業へ

2009年6月25日をもちましてNECフィールドディング株式会社 代表取締役執行役員社長に就任いたしました中西清司です。この度は当社の「CSR報告書2009」をご高覧いただきまして、誠にありがとうございます。

今や、ITは新しい時代のライフラインとなり、社会機能を支える基盤となっております。当社はITサポート企業として、そのライフラインをより安心かつ快適にご利用いただくためのサポートを心がけ、さらにはより人と地球に優しい情報社会の実現に向けた新たな情報システムのご利用形態をご提案、提供いたします。このことにより、全ての人が情報システムの恩恵を享受し、全てのお客さまがそれぞれのお立場で社会的責任を全うされるよう、サポートさしあげることが使命として活動しております。

多様化した社会的価値観の中でこの使命を果たしていくためには、システムの安心・安全・快適を追求し、お客さまにご感動いただけるサービスの提供を目指し、地域との共生と持続可能な社会の実現に向けて本業のみならず、社会貢献活動や環境経営等のCSR活動で賞賛をいただける企業に成長しなければならないと考えています。このCSとCSRを両輪とした活動が当社の経営スタンスであり、お客さまや社会から信頼をいただける特徴的経営だと考えております。



フィールドディングビジョン

中長期的に目指す姿、ブレない軸・方針、企業としてあるべき姿

価値あるサービスを創造し

情報社会の進化とともに変革し続け、“私たちに出来ること”、“私たちにしか出来ないこと”そして“明るい未来に続くこと”を融合させたオンリーワンの価値を創造します。

人と地球にやさしい情報社会を支え続ける

私たちは、NECグループが実現する、地球環境と調和しながら人の生活に溶け込んだ「人と地球にやさしい情報社会」を、安心快適なサービスの提供で支え続けます。

ベストパートナーを目指します。

私たちは、“価値あるサービス”を創出し続けることにより、お客さまや社会にとってなくてはならない存在＝「ベストパートナー」を目指します。

ビジョンとバリューの実践

近年、地球規模で変化・顕在化する社会や自然環境の課題・問題を経営的課題でとらえ、当社は2008年度に経営理念体系を見直し「フィールドイングビジョン」を新たに掲げ、中長期的に目指す方向、当社としてのあるべき姿を再確認しました。そしてそのビジョンを実現するための「行動の原動力」として「フィールドイングバリュー」を全社で確認し、改めて整理しました。

当社の歴史はお客さまとともに歩まさせていただいた歴史であり、ITサポートという事業領域で「お客さまシステムを支え続けてきた」という歴史でもあります。その歴史を通して培われてきたお客さまや社会を支えているという『誇り』、積み重ねた実績、いただいた信頼からの『自信』そして、これからも変わらぬ安心快適を提供し続けるという『使命感』、これらを受け継ぎ、大切にすることこそ、当社の価値観であり行動の原動力と考えています。

「人」重視の活動

誇りと自信と使命感を持った行動を貫き、これからもお客さまとともに歩んでゆくために最も重要なのは「人」です。日々変化していくお客さまのご要望に対し、より高度な技術を身につけ、技能を磨くことはもとより、より社会志向の高いマインドを持ち、お客さまにプラスワンのご提案や実のあるコミュニケーションが実践できる

「人」を育成するためには、通常の技術研修やキャリア研修等に加え、社会貢献や文化活動、地域行事への参画をはじめさまざまな機会をとらえたマインド育成も重要と考えています。

昨年3月に「FIELDING社会貢献倶楽部」を設立したのは、そうした思いの現れであり、それ以外にも「世界遺産劇場への協賛」や盲導犬育成募金、使用済み切手、外国コインなどの「集める活動」等、これらの社会貢献活動を通じて「人」の成長を促し、「人」の成長が会社の成長に繋がるとの信念のもと、社会志向の高い人材育成に努めてまいります。

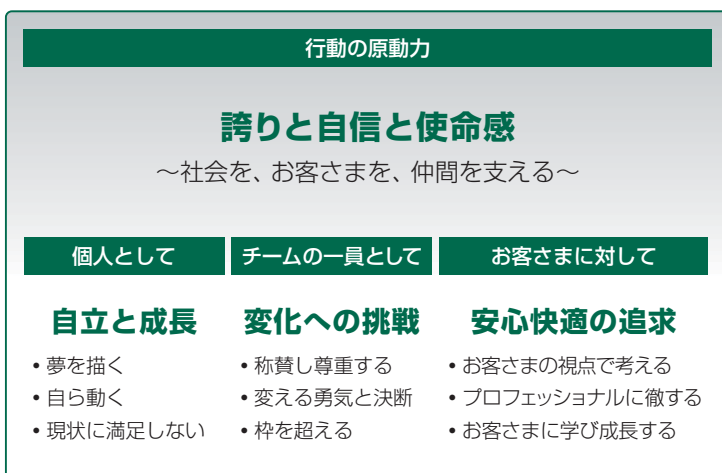
最後に、長きお付き合いの中でご愛顧をいただきながらお育ていただきました当社が、より一層社会の持続的発展に寄与しつつ、いつもお客さまとともに安心と喜びをともにできる会社であり続けたいと、従業員と子ども願っております。なにとぞ引き続きましての暖かいご指導と倍旧のご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 執行役員社長

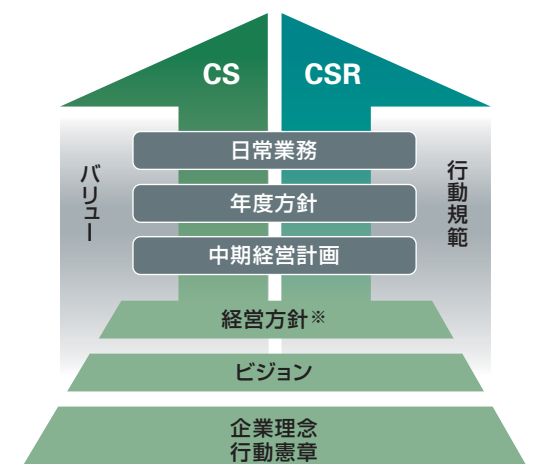
中西清司

フィールドイングバリュー

常日頃から社員一人ひとりが大切にしている価値観、行動原理(組織の魂)



新経営理念体系



※CSとCSRを基軸とした経営